

学校だより1月号

令和2年1月7日



戸塚小学校だより

学校所在地 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町132

TEL 881-0049・6461

Eメールアドレス y3totuka@edu.city.yokohama.jp

FAX 881-9804

おもてなし

校長 鈴木 陽一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかなお正月をお迎えになられたことと存じ上げます。

とはいえ、昨年もおととしに引き続き、豪雨や台風、地震などの自然災害が多かったように思います。被災された皆様に、お見舞い申し上げますとともに一日も早い復興復旧をお祈りしています。穏やかに新年を迎えられたこと、日々の暮らしを営んでいられることに、さらに一層感謝をしなければいけないと実感をしています。そして、今年は、災害の少ない年になるよう祈らずにはられません。

さて、今年、2020年の最大の催しといえば、東京オリンピック・パラリンピックかと思えます。7年前の招致のときには、「お・も・て・な・し」のフレーズが有名になりました。オリンピック・パラリンピックで多くの外国人の方が日本を訪れる際に、どのようなおもてなしができるか。多くの方が考え、実行に移そうとしています。昨年の秋に行われました、ラグビーのワールドカップでも、日本の人々のおもてなしの様子や、試合の観戦の仕方の素晴らしさが、多くの国で話題になり称賛されたと聞いています。

「おもてなし」とは、お店などで行われるサービスとは違う意味で使われているように思えます。料金などの対価を伴うサービス以上の行為のようです。その人の好みや性格などに合わせて、ちょっとしたものを飾ったり、食材に使ったりすることも「おもてなし」と言うのではないのでしょうか。ちょっとした気づかいや心遣いといってもよいのかもしれませんが。さらに言うと、相手のことを思いやる気持ちの表れではないのでしょうか。

人と接するとき、相手のことを思いやる、相手の人格や人柄を尊重して接することはどんなときにも大切です。そのような気持ちをもって接することがよいコミュニケーションを作ることになるのです。私自身も、常にそうありたいと思っています。戸塚小学校の子どもたちが、常に相手への思いやりをもち、相手を尊重しながら接する気持ちをもち、穏やかに生活や学習を送れるように指導していけるよう努めてまいります。そして、東京オリンピック・パラリンピックを通して、未来を担う子どもたちが、相手を思いやる気持ちをもち、世界平和を願う気持ちももてるようになってもらえることを願います。

本年も、本校の教育活動に対してのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちや皆様にとってよい年になりますことをお祈りしています。